

つゆと葉

長い柄を定つておゆびに葉を74711る

そして何回か葉が変つた

ほい早付つゆから母がにいぶ状態たつた

あつととして水虫かなと思つたが主治医の氣

にもしてくれないそこで知り合ひの葉割師

かう漢字整つたよつたをすすめられおん

何月たつても少しも変化がおきおの  
葉割師

お医者さまつたがたかか瓜てん瓜と付いた

かゝた 無現無病何ヶ月かしてつやうと皮不

と見てもうつたところを二小又伊でもなといとい

う ~~抄~~ 論 料 大 9 に それから 主 治 権 から 水 甚 多 矣 心

去 在 3 4 5 一 年 正 7 丁

血 心 部 原 々 存 り 色 が 実 7 丁 甲 有 る に 附 水

虫 9 移 居 が 何 7 3 1 1 9 だ

息 多 心 月 一 度 7 4 を 5 7 7 < 水 多 3 1 7

5 < 存 7 丁 と 思 5 存 1 と 言 3 丁

血 ~~水~~ 虫 1 8 存 有 9 丁 = 年 付 心 有 3 丁 1 丁 心 7

い 3 9 丁 根 多 5 丁 へ 心 1 丁 1 丁 葉 5 7 4 7 7 丁

7 7 1 3 心 葉 心 3 4 7 3 丁 7 丁 葉 5 7 葉 5 7 葉 5

たうんがわかれとてさうたうた

下屋言治屋の柔る用だうたうた残念さうた

うま治屋がううと金屋坊のボストへ葉とい

山てくわた

午後柔てくわたへルパリがゆ体さくわた

うりうり状水器坊の葉をわたしてくわたが

手でたおしていうわたいほど身がうたぶえ

トの甲に玉膳月ぐういあかれていたうた

ニ水けるが葉が葉化していると思いで治屋

にぞとりにたがた天天のちと意葉のぼん



もし本日学業しついでまだおろり

フクハ取りに行つてもらそるかへん心し

夏休みは存り人争不足、無理だ

ホウ一度カレこかーと見る今日はお暇日

リリッツクは休んで夏休みのあひよし

アヤアアアアかもしれないうい電話をい

アホアアアアアかアアアアアアアアアア

アアアアアアアアアアアアアアアアアア

アアアアアアアアアアアアアアアアアア

アアアアアアアアアアアアアアアアアア

